津波・高潮・集中豪雨
水害対策の備えを

田越橋の架け替えを

地球温暖化による集中豪雨、自然災害は命と財産を脅かす状況です。共産党は、地震による津波、沿岸の高潮、河川の氾濫への防災・減災対策に取り組むことを求めています。

２定　その②　裏面
一般質問　岩室年治

逗子民報
日本共産党逗子市議団

岩室年治
橋爪明子

2021年８月　臨時号⑥

事務所 沼間2-15-4　871-1321
市役所 873-1111 内線418
岩室自宅　fax　871-7969

水害対策

Q 津波災害警戒区域の逗子市の指定については？

A 沿岸部の連続性から鎌倉・逗子・葉山の辺りの指定を受ける考えである。

Q 高潮の被害想定で、逗子市の状況と対策については？

A 今年5月に県が相模湾沿岸の浸水想定区域を公表した。高潮ハザードマップをつくり、周知徹底を図りたい。

Q 集中豪雨における田越川の氾濫対策と田越橋の架け替えについては？

A 県は、目標流量に対し、河口断面を満たされていないことから、河底を掘り下げ、橋の架け替えの計画もあるが、用地等の課題があり、具体化されていない状況である。大雨等の際、現場を確認し、県との情報共有をしていきたい。

「緊急事態宣言」で海水浴場は休場。海の家は休業中です。

逗子海水浴場の対策

Q 海水浴場は昨年中止、今年は開設に至った判断は？

A 逗子海岸への来訪者も多く、開設し、市・海岸営業組合・警察などと連携して対応した方が、安全と安心が確保できると判断した。

Q コロナ感染拡大で、開設の途中で休場、「海の家」の休業の場合、営業補償は行うのか？

A 緊急事態宣言など感染拡大した場合は、市も組合も休場・休業することを確認している。また、組合は、市に対して営業補償を求めない事を確認している。

Q 市が海岸に無料でごみ箱を設置するのでなく、ごみの持ち帰りを進めるか、それともごみ有料化を図るべきではないか？

A 県・市もごみ持ち帰りを推奨している。但し、帰り際の道や商店街にポイ捨てが想定できることからごみ箱を設置している。意識啓発に努めたい。

ごみ処理について、市民は有料、海水浴場の来訪者は無料という事は、不公平は確かにある。今後、何らかの検討を考えたい。